

米子市水道事業審議会 議題1

令和8年4月17日

米子市上下水道局 経営企画課

第41回米子市水道事業審議会 資料

- ・令和8年度米子市水道事業会計予算について



米子市上下水道局PRキャラクター パッキン☆マン

令和8年度米子市水道事業会計予算について

編成方針

本市水道事業は、水需要の減少をはじめ、物価上昇による維持管理費の増加、施設の老朽化による更新需要の増加等により、引き続き、厳しい経営環境にある。加えて、今後の財政見通しでは、令和11年度から純損失が発生する見込みである。こうした状況において、中長期的に投資と財源のバランスを確保し、事業運営の安定化を図ることが大きな課題である。

近年、全国で多発する水道管路の漏水事故によってインフラの老朽化問題が顕在化するなか、水道施設の整備については、事業計画に基づく更新を図り、耐震化を進めることで災害対応力の強化を継続していく。また、施設や設備の長寿命化、水需要の減少を踏まえた施設のダウンサイジング及び管路のスペックダウンによる効率的な投資を実施し、財源についても事業内容を精査し、補助金を積極的に活用することとする。合わせて、世代間の負担感に不公平が生じないように、起債の平準化に努める。

なお、組織力強化として、水道事業と下水道事業の総務・計画部門を統合し、業務の効率化を図ったところだが、今後も業務の抜本的な見直しやDXの推進など、更なる効率化が求められている。

このような状況を受け、令和8年度の米子市水道事業会計予算は、令和7年度末に改定の「米子市水道事業基本計画（水道ビジョン）」及び「米子市水道事業経営戦略」と中期の財政見通しを基に、持続可能な水道事業経営の確保を主眼に置き編成した。

予算規模(当初予算比較)

収益的収支(税込み) ～水道水をお届けするための経常的な予算～

収益的収入総額は、36億8,920万円で、前年度比で2.3%(8,419万円)の増を見込んでいる。

令和8年度の給水収益は、給水人口や節水型社会の進展による水需要の減少が引き続いていことから、前年度予算と比較して、0.4%(1,212万円)の減を見込むこととした。

収益的支出総額は、35億4,466万円で、対前年度比8.7%(2億8,363万円)の増を見込んでいる。これは、主に管路更新に伴う修繕工事費や撤去工事費などの増によるものである。

この結果、当年度純利益は消費税込みで1億4,454万円(消費税抜きで7,718万円)を見込んでいる。

資本的収支(税込み) ～水道水をお届けするための投資的な予算～

資本的収入総額は、14億247万円で、対前年度比で46.5%(4億4,515万円)の増を見込んでいる。これは、主に建設投資に対する起債、工事負担金及び補助金収入の増によるものである。

資本的支出総額は、29億5,323万円で、対前年度比で14.8%(3億8,182万円)の増を見込んでいる。これは、主に基幹管路更新事業や水源地整備事業などの建設投資の増によるものである。

令和8年度米子市水道事業会計当初予算総括表(税込み)

(1) 収益的収支

(収益的収入)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営 業 収 益	3,307,752	3,239,413	68,339	102.1%	
(1) 給 水 収 益	2,917,856	2,929,978	△ 12,122	99.6%	水道料金
(2) 受 託 工 事 収 益	181,851	86,035	95,816	211.4%	下水及び土木工事に 伴う受託工事収入 180,101 受託修繕工事収入 1,650
※注1					
(3) 加 入 者 納 付 金	25,243	32,509	△ 7,266	77.6%	新規給水加入者納付金
(4) そ の 他 営 業 収 益	182,802	190,891	△ 8,089	95.8%	下水道事業からの他会計負担金 24,029 設計審査及び検査手数料ほか 7,916 消火栓維持補修負担金ほか 70,336 水質検査受託料 52,491
2 営 業 外 収 益	381,444	365,597	15,847	104.3%	
(1) 受取利息及び配当金	12,475	5,260	7,215	237.2%	預金利息
(2) 他 会 計 補 助 金	288	362	△ 74	79.7%	簡易水道統合に係る起債利息の一 般会計からの補助金
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	365,462	358,070	7,392	102.1%	補助金等により取得した資産の減価 償却など見合い分
(4) 雑 収 益	3,219	1,905	1,314	169.0%	「よなごの水」販売代金 726 駐車場収入 737 鉄くず等売却収入 1,225
3 特 別 利 益	10	10	0	100.0%	
(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	10	10	0	100.0%	
合 計	3,689,206	3,605,020	84,186	102.3%	

※注1 受託工事収益・・・給配水設備の修繕等受託による収益

(収益的支出)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営 業 費 用	3,290,904	3,015,062	275,842	109.1%	
(1) 原 水 及 び 浄 水 費	498,574	476,800	21,774	104.6%	動力費 167,903 委託料(各設備保守委託料ほか) 23,455 水源地設備修繕費 33,781 薬品費 5,885 負担金 35,000
(2) 配 水 費	379,880	260,709	119,171	145.7%	工事請負費 106,850 配水管等維持修繕費 105,610 動力費 32,982
(3) 給 水 費	204,662	212,135	△ 7,473	96.5%	検満メーター取替委託料 6,081 検満メーター取替工事費 30,410 メーター修理費ほか 60,280
(4) 受 託 工 事 費	181,851	86,035	95,816	211.4%	下水及び土木工事等に 伴う工事費 180,101 受託修繕工事費 1,650
(5) 業 務 費	179,944	236,055	△ 56,111	76.2%	料金徴収業務委託料 131,376 通信運搬費 19,952
(6) 総 係 費	319,100	329,497	△ 10,397	96.8%	委託料 16,261 備用品費 5,908
(7) 減 価 償 却 費	1,374,872	1,334,520	40,352	103.0%	償却資産の減価償却費
(8) 資 産 減 耗 費	151,911	79,156	72,755	191.9%	管路撤去工事費 101,811 固定資産除却費 50,000
(9) そ の 他 営 業 費 用	110	155	△ 45	71.0%	
2 営 業 外 費 用	246,759	233,973	12,786	105.5%	
(1) 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	125,184	129,651	△ 4,467	96.6%	企業債に対する利息
(2) 雑 支 出	503	513	△ 10	98.1%	
(3) 消費税及び地方消費税	121,072	103,809	17,263	116.6%	
3 特 別 損 失	2,000	2,000	0	100.0%	
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	2,000	2,000	0	100.0%	過年度分の料金減額還付など
4 予 備 費	5,000	10,000	△ 5,000	50.0%	
(1) 予 備 費	5,000	10,000	△ 5,000	50.0%	
合 計	3,544,663	3,261,035	283,628	108.7%	
差 引 収 支	144,543	343,985	△ 199,442	42.0%	
差 引 収 支 (税 抜 き)	77,181	249,874	△ 172,693	30.9%	

【収益的支出】

各科目の解説(8Pに記載してあるものは除く。)

原水及び浄水費	原水の取入れ、塩素滅菌設備の維持などに要する費用
配水費	配水池、配水管などの維持などに要する費用
給水費	給水装置(注2)の一部(公道部など)、メーターその他の維持などに要する費用
受託工事費	給配水設備の修繕等受託による費用
業務費	水道メーターの検針、水道料金請求などに要する費用
総係費	水道事業活動全般に関連する費用
資産減耗費	有形固定資産の除却(注3)又は撤去費等 固定資産の除却は非現金支出、撤去費は現金支出
その他営業費用	給水装置用の材料等の原価と雑支出
過年度損益修正損	前年度以前の損失の修正 過年度の水道料金の調定減額など。

注2 給水装置・・・配水管から分岐した部分からお客様の給水栓(蛇口など)までの装置

注3 除却・・・更新などで使わなくなった固定資産の帳簿簿価をなくす(費用化する)こと。



(2) 資本的収支

(資本的収入)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 企業債	480,000	340,000	140,000	141.2%	老朽管更新事業 50,000 東部配水区再編事業 120,000 配水管整備事業 130,000 水源地整備事業 180,000
2 固定資産売却代金	688	0	688	—	
3 工事負担金	717,054	567,428	149,626	126.4%	配水設備及び消火栓の工事負担金
4 他会計出資金	3,946	3,871	75	101.9%	簡易水道統合に係る起債償還元金の一般会計からの出資金
5 補助金	200,777	46,021	154,756	436.3%	国庫補助金 ・基幹管路更新事業 ・石州府水源地自家発購入及び設置工事 ・防衛補助事業
合 計	1,402,465	957,320	445,145	146.5%	

(資本的支出)

(単位:千円 税込み)

科 目	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 建設改良費	2,298,257	1,917,222	381,035	119.9%	
(1) 改良費	2,298,257	1,917,222	381,035	119.9%	水源施設整備費 335,656 配水管布設替ほか工事費 1,709,074 委託料 62,019 水質検査機器・メーター・車両更新費等 52,133
2 企業債償還金	654,974	654,188	786	100.1%	
(1) 企業債償還金	654,974	654,188	786	100.1%	企業債償還元金
合 計	2,953,231	2,571,410	381,821	114.8%	

(単位:千円 税込み)

	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	備 考
差 引 不 足 額	1,550,766	1,614,090	△ 63,324	96.1%	

(3) 資本的収支不足額の補てん

(単位:千円 税込み)

	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	備 考
当年度分損益勘定留保資金	1,059,510	1,026,550	32,960	103.2%	
繰越利益剰余金	378,440	481,416	△ 102,976	78.6%	
当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	112,816	106,124	6,692	106.3%	
合 計	1,550,766	1,614,090	△ 63,324	96.1%	

(4) 予定剰余金処分計算

(処分(補てん)前の額)

(単位:千円 税抜き)

	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	備 考
繰越利益剰余金	1,818,676	1,995,970	△ 177,294	91.1%	
当年度利益剰余金	77,181	249,874	△ 172,693	30.9%	
合 計 ①	1,895,857	2,245,844	△ 349,987	84.4%	

(処分額)

(単位:千円 税抜き)

	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	備 考
建設改良積立金(補てん財源)	378,440	481,416	△ 102,976	78.6%	
減債積立金	0	12,500	△ 12,500	0.0%	
合 計 ②	378,440	493,916	△ 115,476	76.6%	

*決算認定と同時に、処分する予定

(①-②補てん後の最終額)

(単位:千円 税抜き)

	令和8年度	令和7年度	増 減	対前年度比	備 考
翌年度利益剰余金	1,517,417	1,751,928	△ 234,511	86.6%	

*資本的収支不足額の補てん後の額

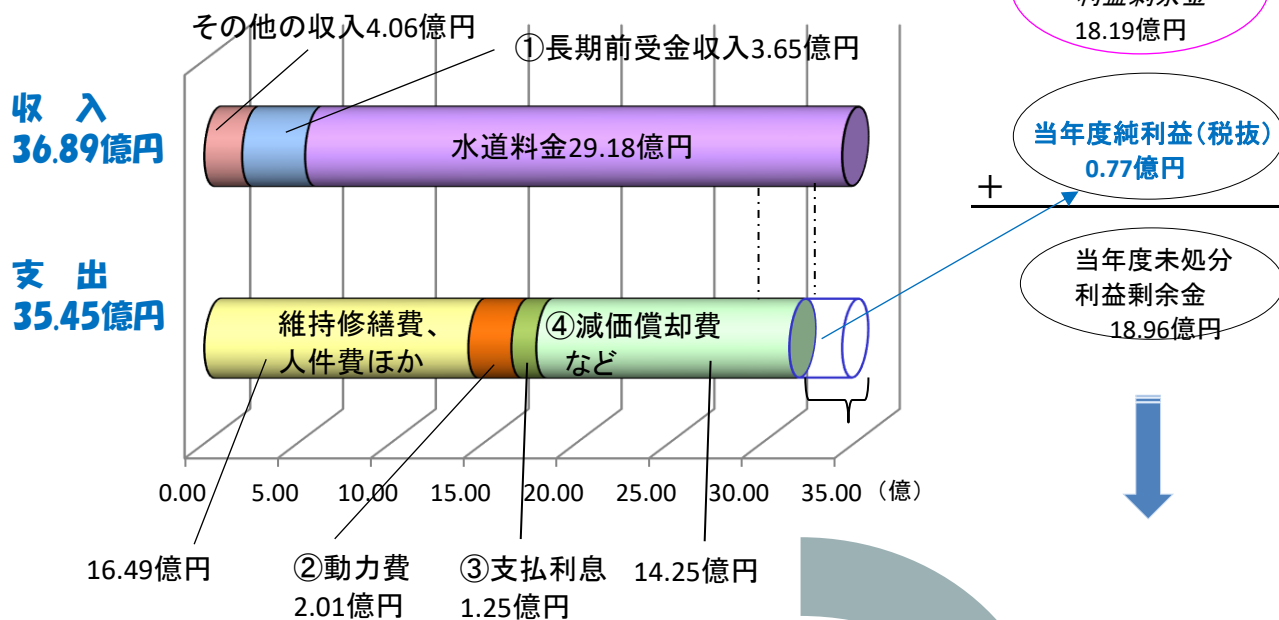
注4 消費税及び地方消費税資本的収支調整額・・・

資本的収支の消費税額 消費税納付額は、収益的収支、資本的収支合わせて計算し、収益的収支に計上する。このため、収益的収支は、収入が不足している資本的収支の分も消費税額控除を受けているので、税込み処理では、その分は資本的収支への補填財源となる。税込み処理の計算上の数字で現金収入があるわけではない。

収益的収支				資本的収支			
仮受消費税額①	2,000	仮払消費税額②	300	仮受消費税額③	100	仮払消費税額④	300
①-②	1,700			③-④	-200		
差し引き	-200						
消費税計上額	1,500						
【消費税納付額の計算】							
仮受		仮払		仮受		仮払	
①	2,000	②	300	③	100	④	300
計	2,100	計	600				
消費税納付額	2,100 - 600 = 1,500						

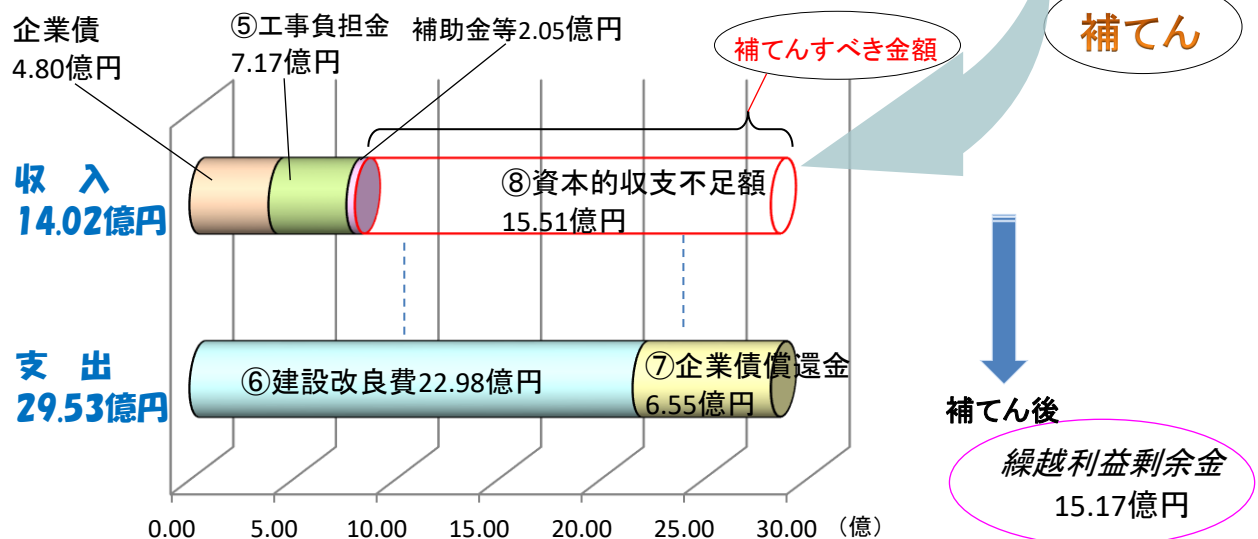
★収益的収支の予算（税込み）

（事業の運営や水道施設の管理に係る経常的な収支）



★資本的収支の予算（税込み）

（水道施設の新設や更新などに係る投資的な収支）



- ①長期前受金戻入 ……固定資産の取得などのための補助金などを減価償却などに合わせ収益化していくもの。*非現金収入
- ②動力費 ……取水・送水・配水ポンプなどの機械装置などの運転に必要な電気料金及び燃料費など。
- ③支払利息 ……企業債（借入金）の利息
- ④減価償却費 ……施設の新設や更新に使ったお金を一度に費用とはせず、毎年、費用化していくもの。*非現金支出
- ⑤工事負担金 ……下水道など他事業者等から依頼を受けて行う工事の代金をその事業者等に負担いただくもの。
- ⑥建設改良費 ……固定資産の購入、建設及び増築、増設に要する経費
- ⑦企業債償還金 ……企業債（借入金）の元金償還金
- ⑧資本的収支不足額 ……資本的支出に対し収入が不足する額を、減価償却費や繰越利益剰余金などの内部留保資金で補てんするもの。

令和8年度の主な事業

(単位:千円 税込み)

事業名	事業内容 (施工内容)	令和8年度 当初 予算額	令和7年度 当初 予算額	財 源		
				起債	工事負担金 補助金	自己財源
配水管改良事業	配水管の耐震化を図り、安定給水を促進する。	1,460,277	893,883	100,000	717,054	643,223
1 (1) 配水管	負担金工事では、下水道工事に伴い管路を更新することで、効率的な整備を図る。	140,200	326,455	100,000	0	40,200
(2) 負担金工事	(1) φ50～φ200mm 580m (2) φ50～φ200mm 6,219m (3) φ75mm 12か所	1,308,077	559,928	0	705,054	603,023
(3) 消火栓		12,000	7,500	0	12,000	0
2 老朽管更新事業	老朽化した配水管を更新することで安定給水を促進する。 (φ50～φ75mm 770m)	58,191	106,994	50,000	0	8,191
3 基幹管路更新事業	米子市と境港市を結ぶ基幹配管を耐震化することで、安定給水を促進する。 (中浜工区 φ500mm 840m)	241,567	175,905	0	121,140	120,427
4 基幹管路更新事業 (観音寺山配水池 周辺整備事業)	老朽化した観音寺山配水池の廃止に向け、配水管網の整備、耐震化を行うことで、安定給水を促進する。 (φ300mm 335m)	165,349	77,499	30,000	52,761	82,588
5 東部配水区 整備事業	日野川東部地区の連絡管を整備し、各配水区域の再編、緊急時におけるバックアップ機能の強化を図る。 (φ150mm 1,560m)	144,525	137,592	120,000	0	24,525
6 河岡水源地 整備事業	老朽化した電気機械設備を更新することで、電気効率等の改善を図る。 (電気設備更新工事)	213,594	132,000	130,000	0	83,594
7 水浜水源地 整備事業	老朽化した建物の改修及び電気機械設備の更新をすることで、設備の延命化及び電気効率等の改善を図る。 (電気設備更新工事)	77,000	130,000	50,000	0	27,000
8 石州府水源地 整備事業	【新規】 非常用自家発電設備を設置し、災害時においても断水することなく、安定供給を図る。 (非常用発電設備の購入及び設置工事)	26,486	0	0	6,621	19,865

参 考 資 料

性質別収入及び支出（税込み）

収益的収入	令和6年度 当初予算 (千円)	令和7年度 当初予算 (千円)	令和8年度 当初予算 (千円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
水道料金	2,893,166	2,929,978	2,917,856	79.1	99.6
手数料	7,796	9,744	7,915	0.2	81.2
付帯事業収益	36,147	86,035	181,851	4.9	211.4
加入者納付金	30,577	32,509	25,243	0.7	77.6
長期前受金戻入	339,570	358,070	365,462	9.9	102.1
その他	129,205	188,684	190,879	5.2	101.2
計	3,436,461	3,605,020	3,689,206	100.0	102.3

付帯事業収益・・・受託工事収益、材料売却原価

その他・・・その他営業収益、受取利息及び配当金、他会計補助金、雑収益、特別利益

収益的支出	令和6年度 当初予算 (千円)	令和7年度 当初予算 (千円)	令和8年度 当初予算 (千円)	構成比 (%)	対前年度比 (%)
人件費	650,569	655,864	631,418	17.8	96.3
維持修繕費	249,649	298,257	474,220	13.4	159.0
動力費	232,285	188,143	200,886	5.7	106.8
損益勘定留保資金	1,363,258	1,384,620	1,424,972	40.3	102.9
支払利息	133,289	129,651	125,184	3.5	96.6
付帯事業費	36,138	86,136	181,961	5.1	211.2
物件費その他	485,705	518,365	506,022	14.3	97.6
計	3,150,893	3,261,036	3,544,663	100.0	108.7

損益勘定留保資金・・・減価償却費、資産減耗費の非現金支出

付帯事業費・・・受託工事費、材料売却原価

物件費その他・・・備用品費、燃料費、光熱水費、委託料など

